

# 水系光触媒酸化チタンコーティング材

セブンチタニック

## 施工要領書

2026 年1月改訂版



**Seven Chemical**  
**株式会社 セブンケミカル**

# 目次

1. 施工下地.....	3
2. 施工条件.....	3
3. 施工上の注意.....	3
4. 使用材料一覧表 .....	5
5. 一般外装面 施工要領書.....	5
6. 磁器タイル面 施工要領書 .....	6
7. 御影石(本磨き)面 施工要領書.....	6
8. ガラス面 施工要領書 .....	7
9. プラスチック面 施工要領書.....	8

## 1. 施工下地

外壁面：ビル・マンション・病院・学校・住宅などのタイル・石材・コンクリート・ガラス  
各下地に適応した施工方法を確認してください。

## 2. 施工条件

- ① 外気温は5℃以下、35℃以上、湿度80%Rh以上の環境での施工は避けてください。
- ② 施工時及び材料の乾燥硬化過程で降雨が予想される場合は施工を避けてください。
- ③ 施工前後で結露・霧・雪・霜等が予想される場合は施工を避けてください。
- ④ 強風の時は、塗材の飛散被害・吹きムラ等の支障をきたすので、十分風養生対策を行うか施工を避けてください。
- ⑤ 材料は、風雨・直射日光を避け 5℃以上の冷暗所で保管してください。
- ⑥ 太陽光の当たらない箇所、雨掛かりにならない箇所はセルフクリーニング効果を発揮できません。
- ⑦ 材料については SDS を確認してください。

## 3. 施工上の注意

「セブンチタニック」は紫外線照射による有機物の分解と超親水性によりセルフクリーニング効果を発揮します。改修塗装面へコーティングする場合は、改修塗装の仕上がった翌日以降、十分な乾燥硬化後にセブンチタニックプライマーから施工してください。

### (1) 施工全般における注意事項

- ① セブンチタニックを塗付した面でも、雨掛りの悪い場所では油煙、塵埃などの汚れ残りができます。
- ② 下地の仕上げ模様や日射時間、目視位置によって白っぽく見える場合があります。
- ③ 太陽光の当たりづらい場所では、苔、藻類の繁殖抑制効果が下がります。
- ④ 濃色下地の場合には、予め目立たぬ場所でテスト施工し不具合発生のないことを確認してください。
- ⑤ 撥水性の高い下地は光触媒効果が十分に期待できない場合があります。
- ⑥ 5℃以下での施工、降雨が予想される場合は塗装を避けてください。
- ⑦ 施工中は、皮膚への接触を避けるため、保護具を着用してください。
- ⑧ 材料は水系のため、冬季の保管・使用の際は凍結に注意してください。

## (2)下地処理

- ① 汚染状態のまま施工すると、改修効果が得られません。適切なクリーニングを行ってください。
- ② 被塗物表面の塵埃、付着異物(エフロレッセンス含む)などを除去し高圧水洗浄等で十分除去してください。
- ③ ひび割れ、気泡穴などの補修を十分行ってください。
- ④ 白華物等は硬質ブラシ、スクレーパー、へらなどで出来るだけ除去し、弱酸性(希塩酸、しゅう酸)で洗浄除去後、十分水洗乾燥してください。
- ⑤ コンクリート打ち放し素地面の巣穴(ピンホール)を十分に平滑に埋め戻し処理してください。
- ⑥ 各下地に合わせた下地調整、下地補修を行ってください。
- ⑦ 油分、手垢、ワックスなどが施されている場合には、洗剤やシンナー、リムーバーで十分除去してください。
- ⑧ ガラス面の清掃は、クリームクレンザー、中性洗剤液等で表面を十分に行い、「スクイージー」で水切りし、その後 アルコール(IPA 等)で拭き取り、清浄な面としてください。
- ⑨ 下地に吸込みがある場合は吸込み止め等の処理を行ってください。
- ⑩ 下地調整後、被塗物の表面を十分乾燥させてから翌日以降に施工開始してください。

## (3)塗装方法

- ① 塗装面以外は、予め養生してください。
- ② 塗付過多箇所・吹きムラ箇所は、白ボケを生じることがあります。
- ③ 汚染防止効果を十分発揮させるため、均一にムラなく塗装すること。特に吹付量について注意をする必要があるため、予めテスト施工をしてください。(スプレーガンのカップ内に水道水を入れ、新聞・コンパネ板・ガラス面等に吹き付けて吹付量を調整します。)ムラなく吹けるようにしてください。
- ④ 濃色下地に塗装する場合は、吹き過ぎ、吹きムラ部分は若干白っぽくなる場合がありますので温風低圧塗装機、又は低圧霧化ガンの手元圧力、塗出量を調整しながら縦横クロス塗装し、仕上がりを確認してから本施工に入ってください。
- ⑤ 気温や湿度が高い場合、白曇りにブラッシング現象が生じる場合があります。天候の回復を待って塗装してください。
- ⑥ 改修塗装面へコーティングする場合は、改修塗装の仕上がった翌日以降、十分な乾燥硬化後にセブンチタニックプライマーから施工してください。
- ⑦ 吹き残しを防ぐため、必ず2回塗りで仕上げてください。(塗装面は、艶退け方向で仕上がります。)
- ⑧ 透明仕上げなので、やむを得ず塗装を中断する場合には、未塗装箇所にテープ貼り等で印をして、塗り残し箇所の無いよう、確認しながら施工を進めてください。

## (4)塗装後の注意

- ① 塗装後、表面は乾燥いたしますが、完全固着には2週間から1ヶ月程の期間が必要です。
- ② 足場繋ぎ痕へのセブンチタニックプライマー/セブンチタニックのタッチアップ忘れに注意してください。
- ③ 塗装面へのひっかき・擦り・拭きは避けてください。
- ④ 手・指皮脂や、軍手による擦りで艶斑の原因になり易いので注意してください。
- ⑤ 当日や翌日に大量の降雨で流される場合があります。

## (5)親水性の確認

- ① 単位部位・単位方位当たり、5箇所以上、及び10㎡毎に1箇所以上、水道水を霧吹き散布して、親水性の得られていることを確認してください。
- ② 親水性が得られなかった箇所は、再度セブンチタニックを塗付してください。
- ③ 親水性評価のためには、予めセブンチタニックを塗装していない見本板を用意し、壁面に並べて霧吹き散布して比較するのが有効です。
- ④ 発注者の了解を得、無処理(塗装しない)部分を 10 cm角程残すと経過確認できます。

#### 4. 使用材料一覧表

製品名	容量	荷姿	備考
セブンチタニック	4ℓ / 16ℓ	石油缶 / ポリ缶	内外部光触媒 比重:0.95
セブンチタニックプライマー	4ℓ / 16ℓ		縁切り下塗り 比重:0.9

#### 5. 一般外装面 施工要領書

仕様名称 : ST-1 工法 セブンチタニック 施工方法

用 途 : 一般外装面 (EP/EP-G/SOP/ウレタン樹脂/アクリルシリコン樹脂等塗装面、サイディングボード、及び弾性仕上塗り材面)

工程		材料名	希釈 (重量%)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (H)	施工方法
下地調整		・高圧水洗浄等で、既存の汚れを除去し、十分乾燥させてください。 ・ひび割れ、はがれ、ふくれ、付着不良箇所は、事前に補修してください。				
1	チタン アンダーコート	セブンチタニック プライマー	無	0.03	3～168	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン
2	チタンコート(1)	セブンチタニック	無	0.03	1～168	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン
3	チタンコート(2)	セブンチタニック	無	0.03	24～乾燥養生	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン

#### \* 施工上の注意事項

- ・濃色(赤・青・緑・黒など)下地の場合、白ぼけてしまうことがあります。吹き過ぎに注意し、所要量、塗付回数を調節して下さい。
- ・撥水性の高い下地は光触媒効果が十分に期待できない場合があります。
- ・光触媒を塗付する下地の仕上り材は、出来るだけ高耐候性の樹脂塗料を選定してください。
- ・光触媒を塗付する下地の外装改修をおこなった場合は、当日中の施工は避け、翌日以降にセブンチタニックプライマーから塗装してください。

## 6. 磁器タイル面 施工要領書

仕様名称： **ST-2 工法** セブンチタニック 施工方法

用 途： 吸い込みの無いタイル面（磁器タイル）

工程		製品名	希釈 (重量%)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (H)	施工方法
下地調整		・高圧水洗浄等で、既存の汚れを除去し、十分乾燥させてください。 ・ひび割れ、はがれ、ハラミや欠損等の不具合箇所は、事前に補修してください。				
1	チタンコート(1)	セブンチタニック	無	0.03	1～168	温風低圧塗装機、又は低 圧霧化ガン
2	チタンコート(2)	セブンチタニック	無	0.03	24～乾燥養生	温風低圧塗装機、又は低 圧霧化ガン

### \* 施工上の注意事項

目地モルタルではセブンチタニックが吸い込まれてしまうため光触媒効果が期待できません。

## 7. 御影石(本磨き)面 施工要領書

仕様名称： **ST-3 工法** セブンチタニック 施工方法

用 途： 鏡面仕上げの御影石面(吸い込みの無い石材面)

工程		材料名	希釈 (重量%)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (H)	施工方法
下地調整		・高圧水洗浄等で、既存の汚れを除去し、十分乾燥させてください。 ・ひび割れ、はがれ、ハラミ、付着不良箇所は、事前に補修してください。				
1	チタンコート(1)	セブンチタニック	無	0.03	1～168	温風低圧塗装機、又は低 圧霧化ガン
2	チタンコート(2)	セブンチタニック	無	0.03	24～乾燥養生	温風低圧塗装機、又は低 圧霧化ガン

### \* 施工上の注意事項

目地モルタルではセブンチタニックが吸い込まれてしまうため光触媒効果が期待できません。

## 8. ガラス面 施工要領書

仕様名称：ST-4 工法 セブンチタニック 施工方法

用 途：ガラス面

工程		材料名	希釈 (重量%)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (H)	施工方法
下地調整		・塵埃、油汚れ等は、中性洗剤洗い、脱脂等で、事前に十分な清掃が必要です。 ・清掃については、中性洗剤で湿し、「スクイージー」で水切りする。その後アルコール（IPA 等）で拭き取り、清浄な面とし、速やかに施工開始してください。				
1	チタンコート(1)	セブンチタニック	無	0.015 ～0.02	3～168	温風低圧塗装機、又は 低圧霧化ガン
2	チタンコート(2)	セブンチタニック	無	0.015 ～0.02	24～乾燥養生	温風低圧塗装機、又は 低圧霧化ガン

### \* 施工上の注意事項

- ・ 湿度の高い場合(80%RH 以上)で白化現象(ブラッシング)の生じる場合があります。ガラス面への施工の場合透明性が特に求められるため、天候の回復を待って塗装してください。
- ・ 白化現象の生じた場合、直ちに洗剤を併用して水拭き除去してください。不均一や厚塗りで、干渉縞が発生した場合も同様です。
- ・ 塗装後、表面は乾燥していますが、完全固着には 2 週間から1ヶ月必要です。
- ・ 塗装面へのひっかき、擦り、拭きは避けてください。
- ・ 当日や翌日の大量な降雨で塗装が流される場合があります。降雨が予想される場合は塗装を避けてください。

## 9. プラスチック面 施工要領書

仕様名称：ST-5 工法 セブンチタニック 施工方法

用 途：透明プラスチック面

工程		材料名	希釈 (重量%)	所要量 (kg/m <sup>2</sup> )	工程時間 (H)	施工方法
下地調整		汚れ付着のある場合は、除去し十分乾燥させます。特に油汚れ、手垢などはアルコール、ベンジン等を用い、脱脂除去してください。				
1	チタン アンダーコート	セブンチタニック プライマー	無	0.015 ～0.02	3～168	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン
2	チタンコート(1)	セブンチタニック	無	0.015 ～0.02	1～168	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン
3	チタンコート(2)	セブンチタニック	無	0.015 ～0.02	24～乾燥養生	温風低圧塗装機、 又は低圧霧化ガン

### \* 施工上の注意事項

- ・ 防犯カメラ等の強化プラスチックカバーや、透過するものへのチタニックコート吹きつけの場合、温風低圧塗装機、又は低圧霧化ガンで量を多く塗付、またはムラに吹き過ぎますと、部分的曇りや、ボケの原因になります。予め、水道水等でテスト吹きを繰り返してから塗装してください。



株式会社 セブンケミカル

東京都港区芝公園2-4-1芝パークビル A 館12F  
TEL 03(6809)2597 FAX 03(6809)2598  
<https://www.seven-chemical.co.jp>